

はばたき

■発行／秋田県大仙市教育委員会 太田公民館
TEL0187-88-1119

・巻頭言

太田地域ではソメイヨシノに代わり、大台スキー場内でウコンザクラ（黄桜）が見頃を迎えております。

・今月の活動

山登り教室

（5/16、真昼山）

太田地域学校協働本部総会

（5/24、太田支所）

ウコンザクラ（黄桜）が見頃



撮影日：5月5日（公民館職員撮影）

※今年の黄桜まつりは、コロナ禍により中止。

太田地域の黄桜の並木は（オオシマザクラ系）は、1996（平成8）年に秋田県（生活環境保全林整備事業）が道路の両側約700mに200本を植えたものです。翌年に開催された「第3回全国市町村の森サミット」でさらに太田町が数本を植えました。2014（平成26）年からは、黄桜まつりを開催し人びとの目を楽しませています。

山登り教室（4/18）



山登り教室は2011（平成23）年から開催しております。

今年度の教室は昨年11月から開講し、今回は登山計画とロープワークを学びました。登山計画書は、自分で登山の計画を立て楽しむばかりでなく、遭難事故に備えて最寄りの警察署等に提出するために作成するものです。本教室では座学で登山の基本を、実地で登山の楽しさを学びます。

鈴木空如展「法隆寺金堂壁画」展（4/16～29）



親子連れも多く見られ、延べ901人の来館者があった。

本展は太田文化プラザで1991(平成3)年から隔年で開催しております。空如は3度にわたり法隆寺金堂壁画を原寸大で模写しました。今回、3年前に箱根鈴木家から寄贈された1回目の2号壁を展示し、市が所蔵していた3作目のものと比較できるように展示しました。

次回は空如生誕150年にあたる2023(令和5)年に開催します。

『太田町史』を読む！（全12回）

第2回 田の水はどこから？



屋敷が浮島のように見える（大台スキー場から）

今年も田植えの時期となりました。昔は水争いが村々でありましたが、いまでは豊富な用水が美田を潤しています。町史258ページをのぞいてみましょう。「第1図」は江戸時代の水利のイメージ図です。農家の皆さんなら現在の水利と

あまり変わらないことに気付くでしょう。実は現代の水利の基礎は江戸時代に作られました。戦後になると、食糧不足を補うことを目的に大規模な開墾が計画され、用水の確保を目的として図中の御堰は「田沢疏水」に、上堰は「仙北平野一号幹線用水路」（以下一幹）へと変わります。これらの用水路の完成により荒れ地が水田となり、太田地域に美しい田園風景が生まれます。口絵「鳥瞰図」11・13ページを行ったり来たりしてみましょう。いまの田園の大部分が第二田沢・田沢疏水・一幹の3つの用水路によって拓かれたことがわかります。用水路にも歴史ありです。

《太田公民館》

（大仙市役所太田支所発行「地域版広報」から）